

大分市内の渋滞緩和に向け、 TDM施策※の参加企業を募集します

※TDM施策：自動車の効率的利用や公共交通への転換などの交通行動の変更を促すことで、自動車交通量の平準化や抑制を図り、道路交通混雑の緩和や環境改善などを推進する取組み

大分県交通渋滞対策協議会では、大分県内の渋滞緩和を図るため、これまでに様々な取組みを進めてきたところですが、大分市内においては、朝の通勤時間帯を中心に自動車通勤の依存が高く、特に企業等が集中する都心部を中心に渋滞が著しい状況にあります。

そのような状況を踏まえ、令和3年度に朝の自動車通勤の方を対象に、交通需要マネジメント（TDM施策）を試行的に実施し、渋滞緩和や環境改善の効果を確認しました【別紙2】。そのため、令和5年度も継続してTDM施策を実施し、今後の渋滞対策のあり方を検討する取組みを実施致します。

つきましては、期間限定でTDM施策の取組みに参加いただける企業様を募集致します。【別紙1】に記載するTDM施策について、会社内で周知・調整を実施いただく等、本取組みの趣旨をご理解の上、ご参加いただける企業様のご応募をお待ちしております。

試行期間：令和5年10月16日(月)～10月27日(金)

※参加いただける大分市内の企業様は、9月29日(金)までに下記URLか右記二次元コードの応募フォームに従って必要事項をご記載してお申し込みください。

※なお、既に時差出勤やテレワーク等の取組みを実施している企業様においても、本取組みにご賛同頂ける場合はお申し込みください。

応募フォーム：<https://questant.jp/q/YY0U42TE>



<参考>これまでの大分県交通渋滞対策協議会の取組みについて

※大分県交通渋滞対策協議会における取組み内容のご紹介

【ホームページ】http://www.gsr.mlit.go.jp/oita/road_info/jutai_kyogikai/index.html

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局
大分河川国道事務所
TEL:097-544-4167(代表)

技術副所長(道路) かい たけし 甲斐 猛
計画課長 かじお たつし 梶尾 辰史

【大分県交通渋滞対策協議会メンバー】

国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所
国土交通省九州地方整備局 佐伯河川国道事務所
国土交通省九州地方整備局 道路部
国土交通省九州運輸局大分運輸支局
大分県警察本部、大分県、大分市
西日本高速道路株式会社九州支社
JAF大分支部、大分県トラック協会
大分県バス協会、大分県タクシー協会

毎日の“自動車通勤”による 渋滞のイライラ解消しませんか？

大分県交通渋滞対策協議会では、大分市中心部における通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、
大分市中心部へお勤めの皆様に自動車通勤の手段変更等をお勧めしています。

試行期間：令和5年10月16日(月)～10月27日(金)

上記期間を「試行期間」とし、通勤に重点をおいて自動車通勤経路の変更、自転車や公共交通への転換及び、時差出勤・テレワーク等により渋滞の緩和を図ります。

積極的な参加をお願い致します!これを機に、是非通勤方法を見直してみませんか？

- ◆ 参加頂ける場合は下記URLまたは右記二次元コードからお申込みください！
- ◆ 既に本取組みと同様の取組みを実施している企業様も、ご賛同頂く形でお申し込みください！



応募フォーム：<https://questant.jp/c/YY0U42TE>

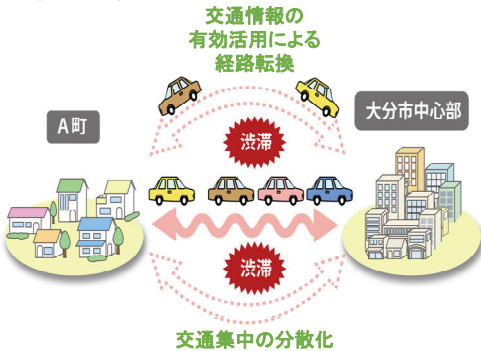
試行TDM施策

通勤経路の変更

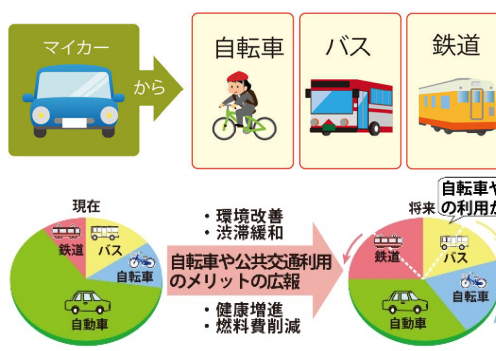
通勤手段の変更

時差出勤・テレワーク

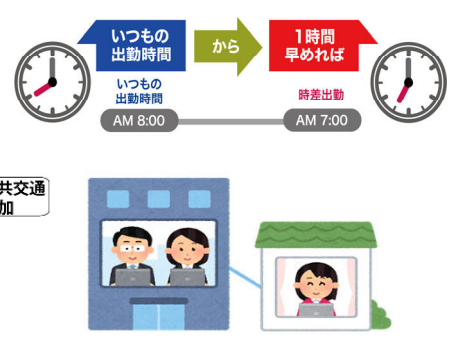
○混雑していない経路への転換を促します



○自動車から公共交通や自転車へ手段変更を促します



○通勤時間の平準化や通勤交通の抑制を促します

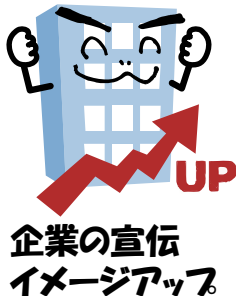


参加のメリット

参加企業はこんなメリットがあります

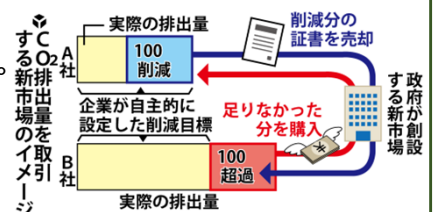
① 企業のイメージアップが期待できます

通勤時の渋滞対策やCO2排出削減などの地球温暖化の防止に積極的に努める企業として公表予定であり、企業の宣伝やイメージアップを図ることができます。



② 企業のCO2排出削減が見込まれます

社員の自動車通勤によるCO2排出削減に貢献します。現在、温室効果ガス実質ゼロに向けて、政府により「カーボンプライシング※」の本格導入に向けた検討が進められています。



※企業が設定した排出目標を下回った場合は、排出ガスを国へ売却することができ、目標を達成できなかった場合は、購入しなければならない制度

参加者はこんなメリットがあります

③ 健康増進！



自転車通勤で健康増進！

④ 通勤ストレス改善！



時差出勤でらくらく通勤！

⑤ 隙間時間の増加！



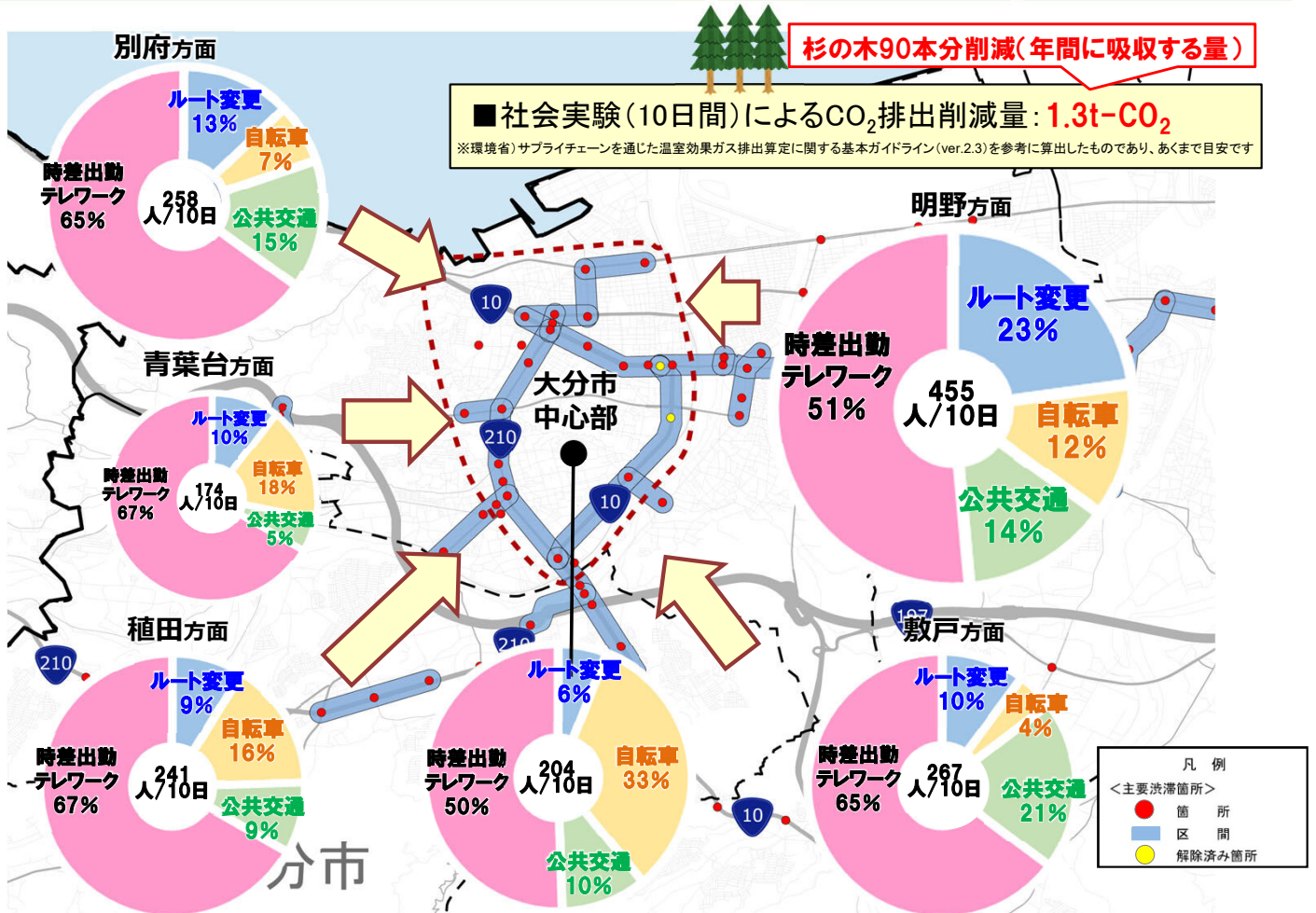
公共交通で移動時間を活用！

⑥ ガソリン代節約！



支出を減らして家計にやさしく！

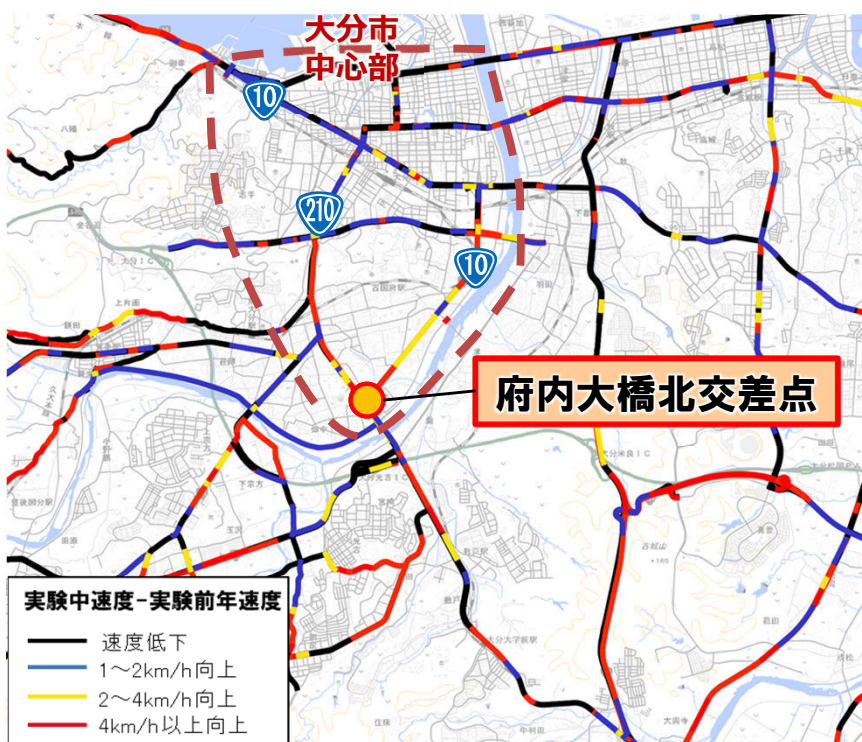
効果① 本取組みに延べ1,599人が参加し、CO₂排出量が1.3t-CO₂削減されました



▲方面別のTDM施策参加状況

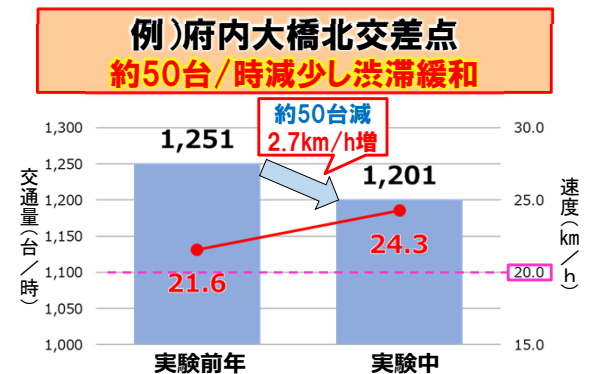
データ: 令和3年度試行TDMアンケート結果

効果② 府内大橋北交差点等の大分市中心部において、朝ピーク時の速度が向上



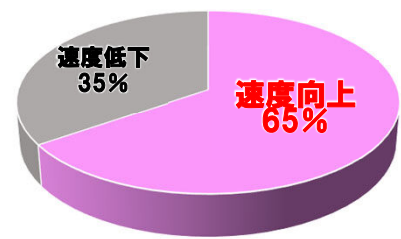
▲TDM施策による速度変化状況

データ: ETC2.0平日朝ピーク(7-8時台)平均
 実験前: R2.12.7~R2.12.18 (社会実験期間の一年前)
 実験中: R3.12.6~R3.12.17
 ※県道以上の道路を対象



▲府内大橋北交差点の試行TDMによる速度と交通量の変化

データ: ETC2.0平日朝ピーク(7-8時台)平均
 実験前: R2.12.7~R2.12.18 (社会実験期間の一年前)
 実験中: R3.12.6~R3.12.17



▲大分市中心部(国道10号、210号)の路線延長に対する試行TDMによる速度変化状況

データ: ETC2.0平日朝ピーク(7-8時台)平均
 実験前: R2.12.7~R2.12.18 (社会実験期間の一年前)
 実験中: R3.12.6~R3.12.17